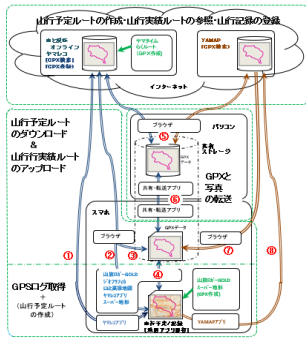


初心者のための「登山予定ルート作成法」

(iPhone編)



スマホの地図アプリを「道案内」に利用するためには、登山予定ルートをスマホに登録する必要があります。登山予定ルートは「新規作成」或いは「既存ルート利用」のいずれかの方法となります。この説明書は、

- ・iPhoneでWEBサイトを利用して、登山予定ルートを新規に作成する方法 と
- ・作成した登山予定ルートをiPhoneにダウンロードする方法

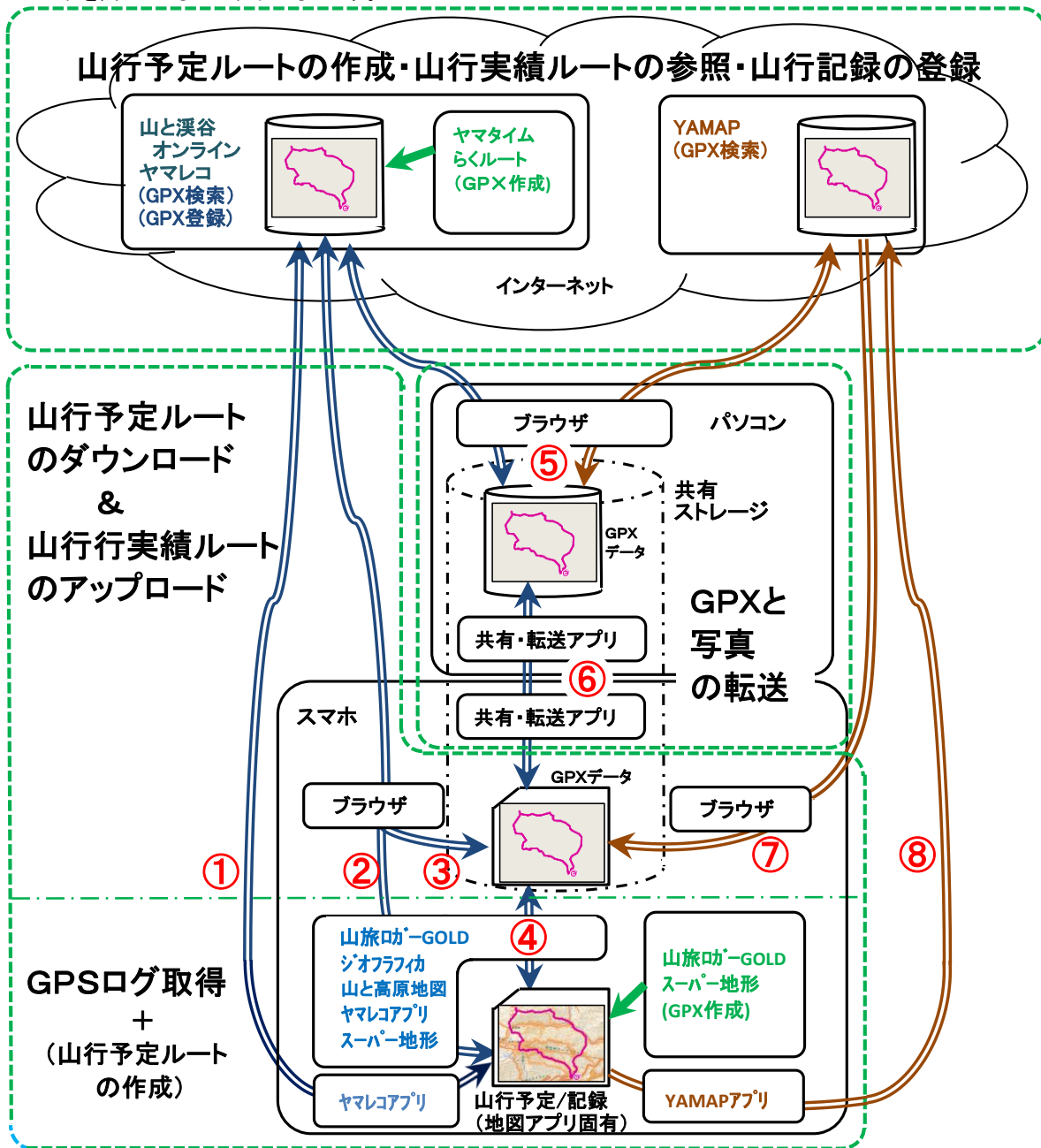
を記述したものです。

目次

	頁
はじめに	1
1. 山と渓谷オンライン	3
1.1 予定ルートの作成	3
(1) 「ヤマタイム」による予定ルートの作成	4
1.2 予定ルートのダウンロード	7
2. ヤマレコ	10
2.1 予定ルートの作成	11
(1) 「らくルート」による予定ルートの作成	11
2.2 予定ルートのダウンロード	15
3. 山へ行く前に近所で動作確認	18

7版 2024年04月22日
初版 2021年10月08日

スマホの地図アプリに山行予定ルートを表示させるためには、各地図アプリにGPXデータをセットする必要があります。ここでは、このGPXデータの作成を中心に説明します。
 山と溪谷オンラインとヤマレコで作成した、予定ルートをGPXファイル化し、スマホにダウンロードして利用します。これを図にしたものが以下のものです。



上図にある丸付き数字の「ダウンロード」と「アップロード」の処理内容

No.	ダウンロード	アップロード
①	ヤマレコアプリで、ヤマレコの山行記録や山行計画からGPXデータをダウンロード。他人の登録したものは有料。	ヤマレコアプリで、ヤマレコの山行記録にGPSログ(GPXファイル)を自動登録(アップロード)。
②	スマホのブラウザで、ヤマレコや山と溪谷オンライン等の登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをダウンロード。ダウンロード時に処理する地図アプリを選択。	-
③	スマホのブラウザで、ヤマレコや山と溪谷オンライン等の登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをダウンロード。	アップロードの④の項で作成されたGPXファイルを山と溪谷オンラインやヤマレコの登山・山行記録に登録(アップロード)。
④	ダウンロードの項③⑥⑦でダウンロードしたファイルを開く時に、そのファイルを処理する地図アプリを選択。	各地図アプリでGPSログをGPXファイルに変換。
⑤	登山用WEBサイトの登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをパソコンにダウンロード。	iCloud, Google Drive等の共有ストレージへのGPXファイルや写真を保存と取出し。
⑥	ダウンロードの項⑤でダウンロードされたGPXファイルをスマホに転送(ダウンロード)。	共有ストレージへのGPXファイルや写真をパソコンに転送(アップロード)。
⑦	スマホのブラウザで、YAMAPサイトにある活動記録のGPXデータをダウンロード。	-
⑧	-	YAMAPアプリからYAMAPサイトには自動登録(アップロード)。

予定ルートを作成する代表的なアプリと、そのアプリを使ってできる地域やルートの自由度を整理すると以下の表のようになります。

操作性の面からみると、マウスの使えるパソコンが有利ですが、簡単なルート作成であればスマホのブラウザを使用してWEBアプリを利用したり、スマホの地図アプリを使用しても、それほど苦になりません。

一度試してみたらツールを決定すると良いでしょう。

予定ルート作成アプリ	作成可能な地域	コースタイムの有無	ルートの自由度
WEBアプリ	ヤマタイム	ヤマケイアルペンガイドの範囲+全国	有(出発・到着時刻)
	ヤマブラ	山と高原地図の範囲	有(出発時刻)
	らくルート	全国	既定+自由
スマホアプリ	らくルート(ヤマレコ)	全国	既定+自由
	行程編集(YAMAP)	ほぼ全国	既定

「ヤマタイム」と「ヤマブラ」は、それぞれ歴史のあるガイドブックがベースにありますので、信頼性の高い重要な情報が得られますが、利用できる地域に限られます。ヤマレコの「らくルート」は数多くの実績に基づいた情報(みんなの足跡など)が得られるうえに、低山を含めた日本全国で利用できます。

以下の図は、名古屋大阪周辺で、ヤマブラとヤマタイムでGPXデータを作成できる範囲の一部を示したものです。詳細は、それぞれのアプリのホームページを参照ください。



←
ヤマブラ(山と高原地図)で作成できる範囲例
※ 2024年3月27日をもって、ヤマレコでのサービスは終了しました。山と高原地図ホーダイで提供されています。



←
ヤマタイム(ヤマケイアルペンガイド)で作成できる範囲例
※ 2023年6月のホームページ更新に伴い、自由なルート作成が可能となりました。基本は既定ルートの補充ですが、作ろうと思えば全国のルート作成が可能です。

※参考: 山行記録サイトを利用した既存ルートの活用

予定ルートを新規に作成するのの一つの方法ですが、以下のような山行記録サイトでは、記録やモデルコースも紹介していますので、これらを利用すると手早く予定コースを作成することが可能となります。

WEBサイト名称	サイトの特徴
山と溪谷オンライン	<p>登山に関する総合情報サイトであり、山行記録は、その一部に過ぎない。そのため、記録にはあまり重点が置かれておらず、記録としての件数はそれほど多くない。しかし、山と溪谷社が運営しており、山の総合サイトとしての内容は充実している。</p> <p>① モデルコースの利用 山のガイドブックを多く出版していることからモデルコースの掲載も多い、これを登山計画として利用することが可能になっているので、これらを利用することも可能。 ・モデルコースから登山計画を作成し、登山計画からルートデータのダウンロードが可能。</p> <p>② 登山記録の利用 記録としての内容を重視していることから構成が充実している。 ・登山記録(登録者、日程、天候、同行者、登山口へのアクセス、行程、装備、写真) ・登山記録から計画の作成 ・登山記録からルートデータのダウンロード(GPX、KML形式)</p>
ヤマレコ	<p>山行記録サイトとして出発しているので、山行記録が充実している。特筆すべきは「みんなの足跡」で、登録された多くの山行記録のGPSログを点で示したものである。この点の集まりは、日本で最も正確な登山道と言うべきものであり、地理院地図の登山道より新しく正しい。</p> <p>① 山行記録の利用 山行記録を主要データとしており、山行記録としての内容と件数が充実している。 ・山行記録 (登録者、日程、天候、同行者、登山口へのアクセス・状況、行程、コース状況、感想、写真) ・山行記録の行程へのみんなの足跡表示 ・山行記録からGPXデータのダウンロード。但し、2021年9月から有料会員のみ利用可能。</p> <p>② モデルコースの利用 山の名称ごとに、いくつかのモデルコースが設定されている。 ・ヤマレコの設定する「おすすめルート」。但し、2021年9月から有料会員のみ利用可能。 ・ヤマレコ利用者がルートWikiとして設定する「登山ルート」。GPXのダウンロード可。 ともに、コースを歩く上での技術・体カレベルといった内容が付加されており、山行記録より品質の高い情報となっている。</p>
YAMAP	<p>このサイトは記録サイトというより山仲間の交流サイトとしての色合いが強い。このため、登録のし易さ・アプリの利用のし易さに重点が置かれている。YAMAPアプリの利用者増加に比例し、登録件数は多くなっている。</p> <p>① 活動日記の利用 「活動日記」と称しているように、かなり自由な内容で登録できる。自由であるが故に、重要事項が漏れているものも多いのが残念な点である。 ・活動日記(登録者、日程、自由記述、写真) ・活動日記からルートデータのダウンロード(GPX形式)。 ※但し、YAMAPアプリにGPXデータを取り込む機能はない。他の地図アプリでの利用は可能。</p> <p>② 主要な山のモデルコースがありGPXデータと地図が提供されている。</p>

1. 山と溪谷オンライン

山と溪谷オンラインの特徴は、なんといっても「山と溪谷社が運営しているサイトである」ということにあります。利用者が登録する「みんなの登山記録」「みんなの山道具」「みんなの写真館」については品質の低いものが紛れてしまうのは避けられないことですが、それ以外は「山と溪谷社」が掲載しているものです。山に関わる情報が多岐にわたるとともに品質の高いレベルで提供されています。

1.1 予定ルートの作成

予定ルートの作成機能は山と溪谷オンラインのほんの一部の機能ですが、予定ルートの作成機能には、既存ルートの活用と新規ルートの作成という2通りの設定方法がありますが、ここで紹介するのは、新規ルートの作成機能です。

ルート種	コースの概要		操作概要	操作場所	ダウンロード
既存ルートの活用	モデルコース	予め設定されたモデルコースを歩く	モデルコースを検索し、モデルを決定したら、モデルコースから登山計画を立てる。	パソコン スマホ	共有 ストレージ への格納 又は スマホで ダウンロード
	登山記録	登山記録に登録されたコースを歩く	登山記録を検索し、記録のルートから登山計画を立てる。	パソコン スマホ	
新規ルートの作成	登山ルートを自由に編集してルートを作成し、そのコースを歩		登山ルートを新規に作成し登山計画を立てる。	パソコン スマホ	

※参考: 山と溪谷オンラインに登録されている登山ルート(GPXデータの利用が可能)

山と溪谷オンラインで予め登録されている登山ルートには、モデルコースと登山記録があります。

モデルコースは、山ごと、難易度ごと、季節やファミリー向きなどの観点ごとにまとめられています。登山記録は山ごととなっており、それぞれ、より細かな検索条件を持っています。

既存ルート	登録者	特徴
モデルコース	山と溪谷オンライン	歩行時間、歩行距離、標高差、体力度、危険度、展望度などの指数で表示されており、コースを選択し易くしている。ガイドブックも出版されており、本からの情報収集も可能。
登山記録	利用者	山と溪谷オンライン利用者が、各自で登録しているものであるが、登録の書式が定まっているので、日程、パーティ、登山口へのアクセス、天候、状況など、情報の漏れがない。

モデルコースは、以下のような観点で整理されているので、行きたい山を、いろいろな見方から見つけることができます。







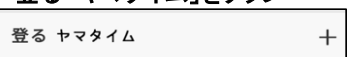
ルートの種類	登録者	特徴
日本の山	山と溪谷オンライン	山名で検索できる。 詳細項目として、山域、都道府県、標高、テーマ(百名山、二百名山、花の百名山など)が用意されている。
登山ルート		山名で検索できる。 詳細項目として、山域、都道府県、歩行時間(範囲指定可能)、体力度(星の数で指定。範囲指定可能)が用意されている。
テーマ別コース		各種のテーマで分類されたもの。以下のようなタイトルで分類されている。 ・雪原歩きを楽しむスノーシューハイキング 関東・関西おすすめコースガイド ・半日でも気軽に自然を満喫できる、東京近郊の丘陵ハイキング ・アクセス至便！ JR青梅線の駅から行く奥多摩エリアの登山のススメ ・全国のアルプスを歩こう！ 今だからこそ行きたいご当地アルプスへの誘い ・北アルプスの展望がよい信州と奥飛騨の里山・低山6コース その他(合計90タイトル)。








(1) 「ヤマタイム」による予定ルートの作成



ヤマタイムをスマホから利用し、作成した登山計画から予定ルートのGPXデータをダウンロードし、各地図アプリに展開します。

操作方法は以下の通り。

- ① スマホのブラウザからヤマタイムを開く。
- ② 地図上の白い丸またはルート上の線をタップして開始点・中継点・終了点を選ぶ。
- ③ 出発時刻、休憩時間、などを設定。 ※登山計画の一部としてルートが作成されます。
- ④ 登山計画を開き予定ルートのGPXデータをダウンロードします。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>山と溪谷オンラインの初画面</p> <p>ios 16.5、ブラウザ: safari 機種: iPhone8</p>  	<p>ログイン済か否かを確認</p> <p>① 「マイページ」ボタンをタップ</p>  <p>ログアウト状態 ※以降の操作はログイン状態が必須なのでログインします。</p> <p>メールアドレスとパスワードを入力</p> <p>「ログインする」をタップ</p> <p>ログインする</p> <p>ログイン状態 ※ログインされているので元に戻る</p> 
2	<p>メニュー画面</p>  <p>「登る ヤマタイム」の処理詳細が展開される</p> 	<p>② メニューボタンをタップ</p> <p>ヤマタイムを開く</p> <p>① 「登る ヤマタイム」をタップ</p>  <p>② 処理詳細が展開されるので、「ヤマタイム コース計画」をタップ</p>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容																														
3	<p>ヤマタイム初画面</p>  <p>検索メニュー</p> <p>地図検索</p> <p>山名・山小屋名・登山口名</p> <p>穂高岳</p> <p>検索</p> <p>検索結果</p> <p>地図検索</p> <p>山名・山小屋名・登山口名</p> <p>穂高岳</p> <p>検索</p> <p>1位20件のみ表示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日本の山</th> <th>山小屋</th> <th>登山口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北穂高岳</td> <td>穂高峠</td> <td>上高</td> </tr> <tr> <td>長野県 岐阜県</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>標高：3,106m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奥穂高岳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長野県 岐阜県</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>標高：3,090m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>西穂高岳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長野県 岐阜県</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>標高：2,909m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	日本の山	山小屋	登山口	北穂高岳	穂高峠	上高	長野県 岐阜県			標高：3,106m			奥穂高岳			長野県 岐阜県			標高：3,090m			西穂高岳			長野県 岐阜県			標高：2,909m			<p>登山を計画する山の名称を入力</p> <p>① 検索ボタンをタップ</p>  <p>② 地図検索のポップアップ画面に山の名称を入力し、「検索」をタップ。 ※ここでは「穂高岳」を例として入力。</p> <p>③ 山の一覧が追加されるので、該当の山名をタップ。 ※ここでは「奥穂高岳」を選択して説明。</p>
日本の山	山小屋	登山口																														
北穂高岳	穂高峠	上高																														
長野県 岐阜県																																
標高：3,106m																																
奥穂高岳																																
長野県 岐阜県																																
標高：3,090m																																
西穂高岳																																
長野県 岐阜県																																
標高：2,909m																																
4	<p>該当する山の地図表示</p> 	<p>予定ルートの作成</p> <p>地図は、指定した山の頂上に位置づけられるので、拡大・縮小しながら、山の入山口に位置づけ、通過地点をタップしてゆき、ルートを作成します。①～④の画面遷移。 この例は、上高地ターミナルから涸沢を経由し、奥穂高に登頂し、岳沢を下る例です。</p> <p>次に、「行程」を編集するために「行程」をタップ</p>																														
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 22%;"> <p>①入山口 上高地バスターミナルを選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>②横尾経由 横尾を選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>③穂高山荘経由 穂高山荘を選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>④入山口に戻る 上高地バスターミナルを選択</p>  </div> </div>																																

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
5	<p>行程画面 行程編集前</p> 	<p>行程編集 出発時刻、休憩時間、宿泊場所などの変更を行います。</p> <p>行程編集後</p>  <p>① 出発時刻の変更 8:00→6:00 ※時刻欄をタップし、ポップアップされた時刻メニューから該当の時刻をタップ</p> <p>② 宿泊場所の設定 ※画面上の「宿泊▽」をタップすると、該当地域での宿泊方法、山小屋が表示される。 ※宿泊すると、1日目のコースタイムも変更される。 15時間5分→8時間35分</p> <p>③ 「保存」をタップ</p> <p>④ 以下のポップアップメニューが表示されるので、登山計画のタイトルを入力。</p> <p>⑤ 「保存」をタップ。</p> <div data-bbox="715 920 1018 1193" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>これまで設定した内容を保存しますか？ 保存する場合は、以下にタイトルを入力してください。 *未指定の場合は、自動で生成されます。</p> <p><input type="text" value="奥穂高岳"/></p> <p><input type="checkbox"/> 登山予定日天気予報メールを設定</p> <p><small>*本メールは、会員登録時のメールアドレスに送信されます。 *受信設定後にルートの変更を行った場合、受信設定が解除される場合があります。</small></p> <p>キャンセル <input type="button" value="保存"/></p> </div> <p>※このポップアップメニューは、画面の先頭に表示される。行程データのいちばん下をみているときは、画面上に表示されないのに注意。 ③の「保存」ボタンは、常に画面の上部に表示される。</p> <p>⑥ 以下のポップアップメニューが表示されるので、処理を選択。</p> <div data-bbox="715 1563 1018 1749" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>● 地図を保存しました。 「奥穂高岳」で保存しました。</p> <p><input type="button" value="登山計画を作成/編集する"/></p> <p><input type="button" value="閉じる"/></p> <p>地図編集完了</p> </div> <p>「1.2 予定ルートのダウンロード」のステップ4へ</p> <p>「1.2 予定ルートのダウンロード」へ</p>




1.2 予定ルートのダウンロード

1.1で作成した登山計画から予定ルートのGPXデータをダウンロードし、各地図アプリに展開します。

操作方法は以下の通り。

- ①山と溪谷オンラインから該当の山行計画・記録を開く。
- ②GPXファイルをダウンロード。

※スマホで作成した山行計画のGPXデータを、ダウンロードする場合は、作成時点でダウンロードするのが便利。No1～2は、作成とダウンロードが、異なるタイミングで行われる場合。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>山と溪谷オンラインの初画面</p> <p>ios 16.5、safari 16.5 機種:iPhone8</p> 	<p>マイページを開く</p> <p>「マイページ」ボタンをタップ</p>  <p>※ログインされていないとログイン画面が表示されます。</p>  <p>※以降の操作はログインが必須なのでログインしておきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① メールアドレスとパスワードを入力 ② 「ログインする」をタップ
2	<p>マイページ画面</p> 	<p>登山計画一覧を表示する</p> <p>「登山計画」をタップ</p>
3	<p>登山計画一覧画面</p>  <p>← 1.1で作成した登山計画</p>	<p>該当の登山計画を開く</p> <p>作成した登山計画をタップ</p> <p>※ここでは「1.1で作成した登山計画」を開きます。</p> 

No.	画面の状態	画面に対する操作内容								
4	<p>登山計画画面</p> <p>ダウンロード確認メニュー</p> <p>ダウンロード完了</p>	<p>登山予定ルートのダウンロード</p> <p>登山計画の詳細が表示される。「基本情報」タブが開かれる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「コース」タブをタップ。 ② 登山計画のコースが表示されるので、「GPXダウンロード」ボタンをタップ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">GPX ダウンロード</div> <ol style="list-style-type: none"> ③ ダウンロードの確認メニューがポップアップされるので「ダウンロード」をタップ <p>ダウンロードの完了通知 ダウンロードの実行はバックグラウンドで実行され、ダウンロードの状態は画面上部にアイコンで表示される。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>表示</th> <th>状態</th> <th>表示</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>ダウンロード 実行中</td> <td></td> <td>ダウンロード 完了</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ダウンロードされる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準のままであればiCloud Driveの「ダウンロード」フォルダ。以降、これで説明。 ・「設定」で変更していれば、指定したフォルダ。 	表示	状態	表示	状態		ダウンロード 実行中		ダウンロード 完了
表示	状態	表示	状態							
	ダウンロード 実行中		ダウンロード 完了							

5 地図アプリへの取り込み

地図アプリへの取り込みは、大きく分けて、「前のステップからの続き」で行う方法と、ダウンロードされたファイルから操作する方法がある。

1. 前のステップからの続きで操作

前のステップの画面

① 画面上部アドレスバーの以下の部分をタップ

② 「ダウンロード」をタップ

③ safariでダウンロードしたファイル一覧が表示されるので該当ファイルの右側の検索ボタンをタップ。ダウンロードフォルダの内容が表示される。






2. ダウンロードされたファイルから操作

iPhoneのトップ画面

① ファイルアプリをタップ

② ブラウズメニューのよく使う項目の「ダウンロード」をタップ

※「ダウンロード」フォルダはiCloud内に存在しているので、iCloud Driveから「ダウンロード」フォルダをタップしても同じ。(図の破線)

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
6	<p>ダウンロードフォルダ表示</p>  <p>処理選択メニュー</p> <p>アプリ選択メニュー</p> <p>注意 上記操作は、最初に行ったときに遷移する操作画面を説明していますが、iPhoneは使い易さを高めるために、これまでの操作を記憶し、「利用者に無駄な操作をさせない」という点にかなり重点がおかれています。このため、上記の操作は省略されることがあります。 例えば、1回目にダウンロードしたGPXデータを処理したアプリは記憶されていて、2回目にダウンロードすると、1回目に選択された地図アプリに渡されます。 これがiPhoneの良さでもあり悪さでもあります。</p>	<p>ダウンロードしてGPXデータを地図アプリに渡す</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 処理するGPXデータをタップ ② 処理選択のポップアップメニューが表示されるので、「共有」をタップ ③ 共有するアプリの選択メニューが表示されるので、該当の地図アプリをタップ <p>※ 以降は、該当の地図アプリの取り込み処理取り込まれると、以下のように表示される。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div> <p>各地図アプリに展開した結果 ※YAMAPIはGPXデータのインポート機能を持たないため、展開不可。</p>

2. ヤマレコ

ヤマレコの特徴は山行記録が多いことにあります。そして「記録」ですから、他の人が利用しやすいように項目がきっちりとしています。1人と4~5人、そして10人以上ではあきらかに行動様式が変わります。参加人数は重要な項目です。同じように天候・コース状況など、重要な項目は多くあります。少なくとも、他の人の参考になる情報というのは予め整えておく必要があります。こういった項目・情報というのは経験を多く重ねたうえで確定してくるものだと思います。少なくともヤマレコの多くの記録は役に立つ情報が登録されています。非常に心強い情報の集合です。

・「みんなの足跡」

ヤマレコの地図には、国土地理院の地形図に「みんなの足跡」が加えられています。「みんなの足跡」というのは、ヤマレコに登録されている山行記録のGPXデータを点で表現したものです。

「みんなの足跡」には、既存の地図には表現されていない登山道が表現されています。



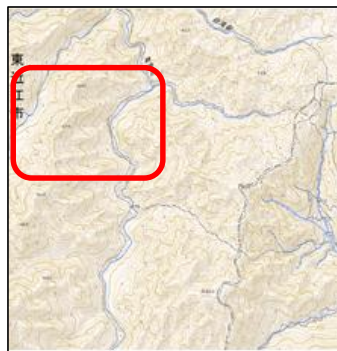
お金明神

下の例は、鈴鹿山脈の中程にある自然石の「お金明神」近辺のそれぞれの地図です。山と高原地図と国土地理院地形図には「お金明神」へのルートの記述はありませんが、「ヤマレコ」の地図には太い「みんなの足跡」(足跡が多いと太くなる)が付加されています。これにより、安全なルートを見つけることができます。また、このようなルートは緊急時にも役立つ情報となる筈です。

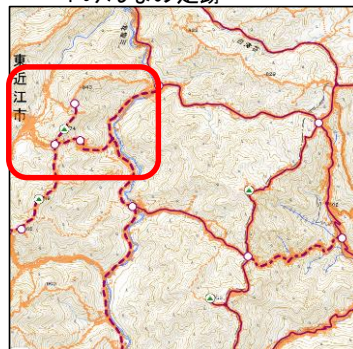
昭文社「山と高原地図アプリ」
(45 御在所・霊仙・伊吹)



国土地理院「地形図」



国土地理院「地形図」
+みんなの足跡



これらの情報は国土地理院の地図にフィードバックされています。



日本中央部



「ヤマレコ」のトップページから「地図検索」をクリックすると「ヤマレコ」に登録されている山行記録の「みんなの足跡」が表示されます。この「みんなの足跡」は、GPSログを、地図上に点で描画したものです。

左図の「みんなの足跡」は、本州の中央を切り取ったものですが、殆ど全ての山での記録があることが理解できます。

そして、右図は「みんなの足跡」の、鈴鹿の霊仙山から仙ヶ岳までと養老地域を拡大したものです。それぞれの山に、桑名・四日市・鈴鹿方面、そして滋賀県側から、くまなく山行されていることが理解できます。

「ヤマレコ」を使うと、この膨大な山行記録から現地までのアクセスや現地の登山路・開花状況などの把握が容易になりますので、タイムリーで、かつ安全な山行を効率的に計画できます。

みんなの足跡



ヤマレコで予め登録されている登山ルートには、モデルコースと登山記録があります。モデルコースは、山ごと、難易度ごと、季節やファミリー向きなどの観点ごとにまとめられています。登山記録は山ごととなり、それぞれ、より細かな検索条件を持っています。

ルート種		登録者		登録内容
既存ルート	モデルルート	ルートWiki	利用者	歩行時間、歩行距離、標高、標高差、技術・体力レベルなどの項目と歩行ルートが示されており、主要ポイントの説明などが充実している。
		おすすめルート	ヤマレコ	歩行時間、歩行距離、標高、標高差、歩行ルートなどが示されており、その他、宿泊先や交通手段などに加え、実際の写真と説明もある。
	登山記録	山行記録	利用者	日程、天候、登録者、同行者、登山口へのアクセス・状況、行程、コース状況、感想、写真およびメモ
新規ルート	ヤマブラ	利用者	山と高原地図に記載されているコースを画面上で選択していただくだけで予定ルートを作成できる。範囲は「山と高原地図」の範囲に限定される。	
	らくルート	利用者	日本全国の山について、主要な登山道と所要時間が表示されているので、これを選択していただくと予定ルートを作成できる。さらに、自由にルートを設定できるので、日本全国の低山として街道なども対象とできる。	

以降で、新規ルートの作成について説明します。

2.1 予定ルートの作成

(2) 「らくルート」による予定ルートの作成

「らくルート」は、日本全国のどの場所のルートでも作成することができます。基本は、準備されている登山道をつないでいくという方法ですが、準備されているのは国土地理院の地図に登山道として記載されているといった有名な登山道ということになります。





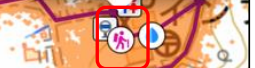
しかし、低山に行くと、電力会社の鉄塔監視道や多くの人が歩いている尾根道などが沢山あり、これらは、準備された登山道とはなっていません。このような地域で認識されている登山道は、ヤマレコでは「みんなの足跡」として表記されています。「らくルート」では、これを繋いでいく方法もとれます。また、私のような初心者はいませんが、登山道のかけらもないような道を描くことも可能です。

操作方法は以下の通りです。

- ① 山行の中心となる山を選ぶことにより、該当の地図が表示される。
- ② 地図上の通過地点をクリックして開始点・中継点・終了点を選ぶ。
 ※自動モードと手動モード 自動: 白い○をクリックしてルートを作成。
 手動: みんなの足跡や尾根を参考に自由にルートを作成。
 このモードは「混在可」なので、どのようなルートも可能。平地だけでも可能。
- ③ 山行計画を作る。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1	<p>ヤマレコ初画面</p>  <p>ios 15.2, safari 15.2</p>	<p>「ヤマブラ」を開く</p> <p>※ログインされていないと以下のような画面が表示されますので、ログインします。</p>  <p>※この操作はログインが必須。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ユーザ名とパスワードを入力 ② 「ログイン」をタップ
2	<p>らくルート初画面</p>  <p>方法1 ①「地図を選んで開始」をタップすると以下に位置付けられる。</p> <p>②目的の山のある地域をタップ ※「槍穂高」を選択して進める。</p>	<p>「らくルート」をタップ</p>  <p>予定ルートを作成する山の選択</p> <p>方法2 ①山の名前の入力域に「山の名称」を入力 ②山の名称一覧がポップアップメニューに表示されるので該当の山をタップ</p>  <p>ここで「穂高岳」と入力すると、名称一覧は表示されず、目的の山に位置付けられます。</p>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
3	<p data-bbox="244 107 494 138">③ 目的の山域の地図画面</p>  <p data-bbox="284 526 494 600">※槍穂高を選択すると槍ヶ岳に位置付けられる</p> <p data-bbox="582 161 837 192">① 目的の山に位置付け</p>  <p data-bbox="890 161 986 192">② 開始点</p>  <p data-bbox="327 712 454 743">③ 横尾経由</p>  <p data-bbox="630 712 805 743">④ 穂高山荘経由</p>  <p data-bbox="933 712 1109 743">⑤ 紀美子平経由</p>  <p data-bbox="327 1205 534 1236">⑥ 終了地点の選択</p>  <p data-bbox="630 1451 885 1482">⑦ 以下のボタンをタップ</p> <div data-bbox="630 1482 821 1550" style="border: 1px solid black; background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">行動予定</div>	<p data-bbox="1157 161 1460 295">地図を開始点に位置付け、開始・中継・終了地点を順に選択してゆきます。下記のように○の各ポイントをタップします。</p> <div data-bbox="1157 295 1412 488" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スタート地点を上高地バスターミナルに設定しました。</p>  </div> <p data-bbox="1157 497 1460 577">※開始地点は上のように表示されます。経路地点は「決定」をタップします。</p> <p data-bbox="1197 600 1460 766">※ポイントの選択が有効になるのは、上記のように各ポイントの説明のポップアップ表示が出ている時。地図を拡大すると選択が容易。</p> <p data-bbox="1197 788 1460 958">また、遭難地点などのマークは消した方が選択は容易。(マークをタップすると内容のポップアップメニューに「アイコンを表示しない」という</p>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
4	<p>行動予定編集画面 行動予定(編集前)</p> 	<p>行動予定編集 出発時刻、休憩時間、宿泊場所などの変更を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出発時刻の変更 出発時刻欄をタップすると時刻指定のメニューがポップアップされるので、そこから該当の時刻を指定。 この例は 8:00→6:00 ② 宿泊場所の設定 ※山荘右の「宿泊▽」をタップすると、山荘での宿泊数が表示される。 ※1泊すると、1日目のコースタイムも変更される。 この例では、 14時間18分→8時間55分 ③ 「保存」をタップ 以下のポップアップメニューが表示される。 

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
5	<p>山行計画の編集画面</p>	<p>山行計画の項目を設定</p> <p>①公開範囲の設定 「公開範囲」領域をタップするとポップアップメニューが表示されるので「ゲストを含む全員が閲覧可」をタップ ※公開範囲 参加者が確定していない状態で予定ルートを共有するには「ゲストを含む全員が閲覧可」にする。</p> <p>②山行計画のジャンル設定 「ジャンル選択」をタップするとポップアップメニューが表示されるので、該当するジャンルをタップ</p> <p>③「保存して終了」をタップ</p>
6	<p>山行計画画面</p>	<p>GPXファイルをダウンロード</p> <p>以下のボタンをタップ</p> <p>GPSログ(GPX)</p> <p>以降は2. 2のNo.3へ</p>

手動モードでのルート作成

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
	<p>操作例: 自動での設定と殆ど同じルートを作りますが、明神から新村橋まで右岸を歩きます。</p> <p>①明神まで自動</p> <p>②モード設定メニューがポップアップされるので「手動」もONにし「閉じる」をタップ</p> <p>③明神から手動</p> <p>④新村橋まで手動</p> <p>ルート選択は、タップした箇所を繋いでいきます。自動と手動を混在する場合、その境目は○の箇所で行います。</p> <p>※手動部分の時間を設定</p>	

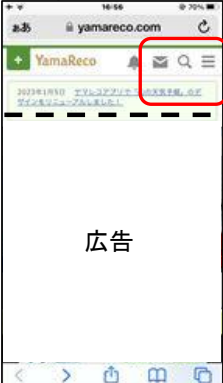






2. 2 予定ルートのダウンロード














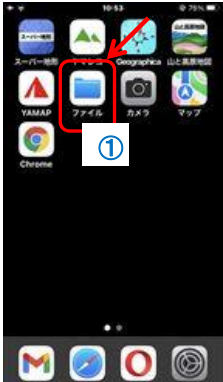


これまでに作成した登山計画や検索した予定ルートのGPXデータをスマホにダウンロードし、各地図アプリに展開します。



操作方法は以下の通り。

- ① ヤマレコを開き、該当の山行計画・記録を開く。
- ② GPXファイルをダウンロード。

※スマホで作成した山行計画のGPXデータを、ダウンロードする場合は、作成時点でダウンロードするのが便利。No1～2は、作成とダウンロードが、異なるタイミングで行われる場合。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1	<p>ヤマレコ初画面</p>  <p>ios 16.5, safari 16.5 機種: iPhone8</p> <p>※ログインされていないと以下のような画面が表示されますので、ログインします。</p> 	<p>※この操作はログインが必須。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ユーザ名とパスワードを入力 ② 「ログイン」をタップ
	<p>山行計画の検索方法1: 「山行計画ID」を入力。</p>  <p>検索ボタンをタップ</p>	<p>山行計画の検索方法2: 「マイページの山行計画一覧」から選択。</p> <p>メニューボタンをタップ</p>
2	<p>検索画面による検索</p>  <ol style="list-style-type: none"> ① 山行計画IDを入力 ② 検索ボタンをタップ <p>この山行計画IDは、2. 1 (1)で作成したものです。</p> <p>注意 山行計画のIDは数字の前に小文字のpを付加。山行記録IDは数字のみ。</p>	<p>メニュー選択画面</p>  <ol style="list-style-type: none"> ① マイメニューをタップ ② 山行計画タブをタップ ③ 該当山行計画をタップ
		<p>山行計画一覧画面</p>  

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足								
3	<p>山行計画</p>  <p>①</p> <p>ダウンロード確認画面</p>  <p>②</p> <p>ダウンロード完了</p> 	<p>登山予定ルートへのダウンロード</p> <p>① 以下のボタンをタップ</p> <p>GPSログ(GPX)</p> <p>② ダウンロードの確認メニューがポップアップされるので「ダウンロード」をタップ</p> <p>ダウンロードの完了通知 ダウンロードの実行はバックグラウンドで実行され、ダウンロードの状態は画面上部にアイコンで表示される。</p> <table border="1" data-bbox="933 459 1460 548"> <thead> <tr> <th>表示</th> <th>状態</th> <th>表示</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>ダウンロード 実行中</td> <td></td> <td>ダウンロード 完了</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ダウンロードされる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準のままであればiCloud Driveの「ダウンロード」フォルダ。以降、これで説明。 「設定」で変更していれば、指定したフォルダ。 	表示	状態	表示	状態		ダウンロード 実行中		ダウンロード 完了
表示	状態	表示	状態							
	ダウンロード 実行中		ダウンロード 完了							
4	<p>ダウンロードしたGPXデータの表示</p> <p>地図アプリへの取り込みは、大きく分けて、「前のステップからの続き」で行う方法と、ダウンロードされたファイルから操作する方法があります。</p> <p>操作を連続して行う場合は1を。中断する場合やPCでダウンロードした場合は2となります。</p> <p>1. 前ステップの継続</p> <p>前ステップの画面</p>  <p>①</p> <p>処理選択メニュー</p>  <p>②</p> <p>ダウンロード一覧</p>  <p>③</p> <p>①画面上部アドレスバーの以下の部分をタップ</p>  <p>②「ダウンロード」をタップ</p> <p>③safariでダウンロードしたファイル一覧が表示されるので該当ファイルの右側の検索ボタンをタップ。ダウンロードフォルダの内容が表示される。</p>	<p>2. ファイルアプリの利用</p> <p>iPhoneのトップ画面</p>  <p>①</p> <p>①ファイルアプリをタップ</p> <p>②ブラウズメニューのよく使う項目の「ダウンロード」をタップ</p> <p>※「ダウンロード」フォルダはiCloud内に存在しているため、iCloud Driveから「ダウンロード」フォルダをタップしても同じ。(図の破線)</p>  <p>②</p> 								

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
5	<p>ダウンロードフォルダ表示</p>  <p>処理選択メニュー</p> <p>共有 ②</p> <p>アプリ選択メニュー</p> <p>ヤマレコ ③</p> <p>注意 上記操作は、最初に行ったときに遷移する操作画面を説明していますが、iPhoneは使い易さを高めるために、これまでの操作を記憶し、「利用者に無駄な操作をさせない」という点にかなり重点がおかれています。このため、上記の操作は省略されることがあります。 例えば、1回目にダウンロードしたGPXデータを処理したアプリは記憶されていて、2回目にダウンロードすると、1回目に選択された地図アプリに渡されます。 これがiPhoneの良さでもあり悪さでもあります。</p>	<p>ダウンロードしたGPXデータを地図アプリに渡す</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 処理するGPXデータをタップ ② 処理選択のポップアップメニューが表示されるので、「共有」をタップ ③ 共有するアプリの選択メニューが表示されるので、該当の地図アプリをタップ <p>※ 以降は、該当の地図アプリの取り込み処理取り込まれると、以下のように表示される。</p>  <p>※各地図アプリに展開した結果: YAMAPはGPXデータのインポート機能を持たないため、展開不可。</p>

3. 山へ行く前に近所で動作確認

スーパー地形、ジオグラフィカそしてヤマレコアプリは日本全国の地図をダウンロードして使うことができるので、わざわざ遠くの山まで行かなくても、家の周辺を歩くことで動作確認ができます。
少なくとも、初めて使用する機能は、予め慣れておくことが重要です。

動作確認方法

(1) 家の周辺の歩行予定ルートを作成

「ヤマタイム」や「ヤマブラ」は山での歩行予定ルート作成に適していますが、平地の歩行ルート作成には適していません。ヤマレコの「らくルート」の手動であれば、自由にルートが作成可能です。これで周辺の歩行予定ルートを作成し、それぞれの地図アプリにダウンロードします。
または、地図アプリでGPSログを取得して、それを予定ルートにする方法があります。

(2) 作成した予定ルートに沿って歩行

スーパー地形のポイント機能やジオグラフィカのマーカ機能を用いると、注意すべき地点を登録できます。しゃべりながら歩いていて、つい登山口を見過ごしたとか、案内標識が目立たなかった等で分岐点を過ぎてしまったといったことが防げます。
スーパー地形のナビ機能やジオグラフィカのロックオン機能およびヤマレコのルート逸脱監視機能を用いると、ルートからの離脱を監視します。これらの機能は、各地図アプリを参照ください。

更新履歴

版数	更新日	対象ソフト	更新箇所と更新内容		対象ページ
初版	2021/10/08	-		資料の内容を大幅に変更 ・ルート作成: ヤマタイム、ヤマブラ、らくルートに絞る。 ・ヤマケイオンライン、ヤマレコ編からOS毎に再構成し、iPhone編を作成。	
2版	2021/10/12	ヤマレコ	箇所 内容	山行計画の公開範囲の設定 記事追加: 初期値のままだと自分しか利用できないので、「全員に公開」を付記。	12,15
3版	2021/12/20	ヤマケイオンライン ヤマレコ	箇所 内容	iosバージョンアップ iosのバージョンを12.5から15.2に更新	全体
4版	2022/02/26	ヤマタイム	箇所 内容	はじめにのヤマブラとヤマタイムの範囲図 ヤマタイムの範囲拡大を反映	2
5版	2023/01/15	ios	箇所 内容	予定ルートのダウンロード 操作方法と説明の変更	8, 19
6版	2023/07/10	山と渓谷 オンライン	箇所 内容	ヤマケイオンライン ヤマケイオンラインから山と渓谷オンラインへの変更に伴う更新の反映	3~9
	2023/07/22	表現変更	箇所 内容	山と渓谷オンラインの記事に関する箇所 旧名称のままとなっている箇所を「山と渓谷オンライン」に修正	
7版	2024/04/22	ヤマレコ	箇所 内容	ヤマレコでのヤマブラ利用 ヤマレコでのヤマブラのサービス終了に伴い記事削除	
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		
			箇所 内容		

- 山と渓谷オンライン: 山と渓谷社が運営する登山情報サイト
- ヤマタイム: 山と渓谷オンラインへの中の1機能でコース計画立案サービス
- ヤマレコ: 株式会社ヤマレコの提供する地図アプリとWEBサービス
- ヤマブラ: 昭文社とヤマレコが共同開発した登山コース立案サービス
- YAMAP: 株式会社 ヤマップの提供する地図アプリとWEBサービス
- スーパー地形: DNA杉本氏の提供する地図アプリ
- ジオグラフィカ: 松本圭司氏の提供する地図アプリ
- 山と高原地図: 株式会社昭文社の提供する地図アプリと地図
- Google Drive: Google社の提供するクラウドストレージ
- iCloud: Apple社の提供するクラウドストレージ